

接続期（前期）

内容：自分なりに見通しをもって生活する

5歳児 11月

「……ほんとだ。着替えたらドッジボールできない」



<p>幼児の姿</p>	<p>内容とのつながり 及び 関連する<u>幼児期の終わりまでに 育ってほしい姿</u></p>
<p>1日の見通しをもって生活することができるよう、学級には“生活予定表”が提示されており、1日の大まかな予定が示してある。3歳児から発達に応じて提示し、5歳児では行うことと、それにかかる時間も提示している。</p> <p>年長児は毎朝「朝のつどい」を行っており、“生活予定表”を使って1日の大まかな予定や今日の飼育当番、保健当番を確認したり、学級の全員に対して伝えたいことが合った時に伝えたりしている。また、この日は教師が着替えの時間を提示することを忘れていた。</p> <p>ケタ 「先生、着替えの時間が無いよ？」 教師 「ほんとだ。貼り忘れてた。いつ着替えたらいいかな」 マコ 「牛乳の後じゃない？」 ユカ <u>「ダメだよ、だってみんなドッジボールするんでしょ？」</u> <u>ユウは振り返り、生活予定表をじっと見て考えている。</u> ユウ 「……ほんとだ。着替えたらドッジボールできない」 ケタ <u>「じゃあドッジボール終わったら着替えるしかないね」</u> 教師 「なるほど、そうだね。じゃあそれでいこう」 <u>ドッジボールが終わると、幼児は自分たちからすすんで着替えを始めた。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> • 一日の生活の流れに見通しをもち、活動に必要なものについても考え、いつ着替えればよいか話し合っている。 <u>健康な心と体</u> <u>思考力の芽生え</u> <u>言葉による伝え合い</u> • 次に何をすべきかを把握し、自分たちで生活をすすめている。 <u>健康な心と体</u>